

三十止

志 入 徳 去 年

我 撰 擇 ノ 下 列 諸 君 兼 重 信 正 小 弟

い ち し も ら の い も う ぐ 一 兼 養 居 ち り 一 今 弟

と い ち の 信 正 一 小 弟 一 元 一 一 一

兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟 兼 重 信 正 小 弟

友記... 狂う大尾... 頼美雲...

巴九... 頼美雲... 狂う大尾... 頼美雲...

お世の終り... 中... 龍... 同行... 軍勢...

お世の終り... 中... 龍... 同行... 軍勢... 狂う大尾... 頼美雲...

あまの 都の

あまのまゝあまのん 信が 才が

うらやまらん 信所のの 文化のあまの

あまの 信所のあまの

あまの

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

あまの 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

大い 信所の 大い

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

おれの中は情愛し非なり

陽をまてしつらき一妹也。

いづれもいづれもいづれもいづれも

妹をいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

かきもつてあやしき一弟へまのつらむしし折をい

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれもいづれもいづれもいづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

いづれも

白氏文集

右巻

いふまゝに記す

七

...

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

いふまゝに記す

しらくみ海女
つばなや海女
首のほくし海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

あふみ海女
あふみ海女
あふみ海女

海舟の心知く
海舟の心知く
海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

海舟の心知く

いづれにせよ

おろしつゝのしきりやうなまゝにせしむるはよく入心せしむる
ゆゑにせしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

いづれにせよ
の念をうしむるはよく入心せしむる

この書は... (Title or header text)

始末の... (Main text line 1)

... (Main text line 2)

... (Main text line 3)

... (Main text line 4)

... (Main text line 5)

... (Main text line 6)

... (Main text line 7)

... (Main text line 8)

... (Main text line 9)

... (Main text line 10)

... (Main text line 11)

... (Main text line 12)

... (Main text line 13)

... (Main text line 14)

... (Main text line 15)

... (Main text line 16)

... (Main text line 17)

... (Main text line 18)

... (Main text line 19)

... (Main text line 20)

... (Main text line 21)

... (Main text line 22)

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌
あまの歌あつらひもあまの歌
あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌の終り

今に居るもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

あまの歌あつらひもあまの歌

しるしをひかへて老の世に
あはれなき心くらしむる

いほたむるをうらみしるし
中におぼしむるもの

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あはれなき心くらしむる
あはれなき心くらしむる

あうりたり さげうつれ

あうりたり 唱歌のまゝく 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

あうりたり 大元の歌 今度の今 大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

大元の歌

此の葉しー白敷のふき風。の葉しー白敷のふき風。の葉しー白敷のふき風。
けりくくし 平ら葉の葉の此の葉しー白敷のふき風。の葉しー白敷のふき風。
勢の葉しー白敷のふき風。の葉しー白敷のふき風。の葉しー白敷のふき風。

しりーくもーほまのふき

人の心ちあらーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

向きのあらーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

しりーくもーほまのふき 中のおりあらーほまのふき

あひに流る事... 心非のたのたへ海舟のたへ

ちあきんし種中病... 舟のたへ

わさう... 舟のたへ

多心... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

舟のたへ... 舟のたへ

早下くくわんせし

まじはく一信書をきつる人の信書は信書は信書は

いぢれ一信書は信書は信書は信書は信書は

名一信書は信書は信書は信書は信書は

かたの親

むかひ一信書は信書は信書は信書は信書は

らむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

いむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

年一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

あむ一信書は信書は信書は信書は信書は

ていとうちわいとうたのうー ちんぬん 後いんとうたのうー

あはるるくーちちあましーた音しんしちまじり

んびのりりみめりー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

んていとうちわいとうたのうー海舟のうらみれきまよ折く新らまじ

る。如くは... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

あつてく... 信の如く...
信の如くは... 信の如くは...

いづれか... 危な... ありか

うら... ぬ... 若... の... け... ぬ...

うら... きか... 中... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

き... の... 申...

お... の... 人... 妹... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

う... ち... の... 命... 守... ぬ... ぬ...

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

信那の河へ

いづれか... ちてみま

こころをくわいのすゝ 舟に上りて白くまのま

長世しをくこゝろ 海舟のな

こころをくわいのすゝ 舟に上りて白くまのま

いづれか... ちてみま

こころをくわいのすゝ 舟に上りて白くまのま

いづれか... ちてみま

こころをくわいのすゝ 舟に上りて白くまのま

いづれか... ちてみま

こころをくわいのすゝ 舟に上りて白くまのま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

いづれか... ちてみま

これに... 大尾... 一あり...

大尾... 一あり... 年... 月... 日... 一尾... 一尾...

年... 月... 日... 一尾... 一尾... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

大尾... 一あり... 一尾... 一尾...

たつたつた世をきくこしきもたをあらん

たつたつたのほまゝにあらまじく

かへんくひのりかきくこしき世をまじく

つらなまじき世をまじくそめりかたに

いふくひくひあらん一後しまく

くひくひあらん

あやこしき世のりかきくこしき世をまじく

まじくあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

あつたあつたあつたあつたあつたあつた

中一ノミ
うらやまの心

かきまへ
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

うらやまの心
うらやまの心

傳都の思つにあらう。いふ所は新なる事なり
にぞく。わが御我の心も世にあらはれぬ
三葉の母に言ふ事

信のこころに信はあはれき。發の心も
なまじり。女にまじりて。あはれき
件は。あはれき。借部は。あはれき

いかに。あはれき。浮舟の母に。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき

あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき

あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき

あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき

あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき

あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき
あはれき。あはれき。あはれき

Handwritten text in Arabic script, likely a list or index. The text is arranged in several columns, with some lines starting with a vertical line. The script is dense and cursive.

Handwritten text in Arabic script, continuing the list or index from the previous page. The text is arranged in several columns, with some lines starting with a vertical line. The script is dense and cursive.

年、書、日

二年、未、不、秋、日

高、山

III X
3
30